

重点事務事業進行管理表

年度	令和5年度	No.	4	進行管理者	子ども家庭部長
事務事業名	子育て家庭支援事業（子どもの医療費助成事業）				
事業の概要	乳幼児、学齢児童に加え、高校生等の医療費の自己負担を軽減するため、保険診療に係る医療費を助成する事業				
これまでの経過	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの医療費の助成に関する条例の一部改正を実施（高校生等を助成対象に追加）（令和4年9月） ・市報1月1日号にて、令和5年4月1日から「高校生等医療費助成」が開始されることを周知（令和5年1月） 				
本年度の予算措置	総事業費	385,430千円	うち 一般財源	81,528千円	
本年度の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年4月から高校生等医療費助成を開始する。 ・子育て世帯に対する負担を更に軽減させるため、現在、所得制限が設けられている義務教育就学児医療費助成制度（マル子）について、令和5年10月1日から所得制限を撤廃する。 				
上半期の計画と実績	計 画	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生等医療費助成制度の開始（4月） ・マル子の所得制限撤廃に係るシステム改修（6月） ・マル子の所得制限撤廃について市民に周知・申請受付（7月） 	実 績	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生等医療費助成制度の開始（4月1日） ・マル子の所得制限撤廃に係るシステム改修（6月19日） ・マル子の所得制限撤廃について市民に周知・申請受付（7月12日） 	
下半期の計画と実績	計 画	<ul style="list-style-type: none"> ・マル子の所得制限撤廃開始（10月） 	実 績	<ul style="list-style-type: none"> ・マル子の所得制限撤廃開始（10月1日） 	
中間評価	達成度	目標以下 ・ 目標どおり ・ 目標以上			
	取組の成果	両事業とも目標どおり事業を遂行することができており、対象者には医療証を発行することができている。			
期末評価	達成度	目標以下 ・ 目標どおり ・ 目標以上			
	取組の成果	目標どおり事業を遂行することが出来、遅滞なく対象者に有効な医療証を発行することができた。			
	事業費の実績	総事業費	337,245千円	うち 一般財源	53,916千円
	今後の方針	子育て世帯に対する負担を更に軽減させるため、令和6年度にはマル子とマル青の自己負担について撤廃するなど助成事業を継続していく。			